

花と緑の少年団活動開始!



花と緑を愛し、育てることを通して心豊か
な子どもたちを育成しようと、『花と緑
の少年団』が結成されました。

系、緑の羽根募金活動や市民植樹祭への参加、
また野草、野鳥観察など奉仕や学習活動を
通して、自然を愛する心を育ててもらおう
とこの少年団の団員が募集されたのです
が、初年度の今年は、28名の小学生の加入
があり、6月14日にはその入団式が行われ
ました。また、7月31日には下越地区の各
少年団との交流大会に参加、他市町村の子

下越地区交流会

どもたちとの交流は、視野を広めるとも
に多くの仲間づくりになったようです。

今後の活動としては、8月にサマーキヤ
ンプ、9月には小国森林公園での緑の教室、
11月のチューリップの球根植えなど月1回
の活動が計画されています。

学校週5日制の導入に伴って、学校外で
自然や人にふれあう活動の充実が求められ
ており、生涯学習の一つとして少年団の活
躍が期待されています。

私の生涯学習

『筆を持つ楽しみ』

長谷川 正 (中沢町)



五年前、勤めから解放されたのを機に、
書を書くようになった。

元来、私は筆字を書くのが好きであったが、
特別先生にもつかずに我流でやっていた。現在
は東京にある書道会に入って、毎月の指導は通
信教育方式で行っている。

最近では条幅を重点に、1日1回は筆を持ち、
書くように心がけているが、気持ちも落ち着か
ないときや、体調のすぐれない場合は、思うよう
に筆が動かない。やはり精神を集中して書くの
は基本であると思う。また、書の勉強は他人の
作品を見て歩くことであり、市内はもろろん
のこと、新潟市まで書道展があると足を運ぶ。
ともかく趣味としての習字、いつまで続けら
れるか、私は今日もまた筆を持ち、机に向っ
ている。

指の太さを嘆いたり、十本の指で
は足りずに、お友達に助けられたり、
楽しい折り紙の世界を、満喫してい
ます。



得意料理の披露のあとの試食

私たちの婦人学級は、子育てに少し
余裕の出できた婦人二十三名で活動

★草水婦人学級

紹介②

しております。今年で七年目に入り、
毎月第三金曜日、地域の公会堂で楽
しく学習しております。当初は中央
公民館のお世話になっておりました
が、数年前からは単独で自分たちの
力で年間計画を立て、料理教室、お
花、ダンス、おどり、研修旅行、講
演などいろいろな交流しながら、楽し
くまた地域のふれあいを大事に活動
しております。

新津市でもたくさんあった婦人学
級も、今現在でも続いているところ
は草水婦人学級とはかわずかたそう
です。私たちも健康で生きがいある
人生を送れるように、一人ひとりが
自分のやりたい事を生涯を通して学
習し学ぶ気持ちを大切に、また「地
域の和」「ふれあいを」を広め、こ
れからも仲良く続けていきたいと思
います。

★おりがみサークル

折り紙展をご覧になったことがあ
りますか。

二センチほどの紙で折った「宇宙基
地の隊員」から、厚紙で作った子ども
の背文を越す「恐竜」まで大きさも
さまざま、色も鮮やかな四季の花々、
昔懐かしい連なりの鶴たち、子ども
のアイドル・アンパンマン、よくま
わる独楽など、一枚の平らな紙から
表現出来ないものはないと思われ
る程の変身を見せ、今までの折り紙の
イメージからは、想像も出来ない『夢
の世界』が広がっています。

私たちは、それぞれに折り紙との
出会い方は違いますが、紙の芸術に
魅せられた仲間が月に一度集って、
指導を受けています。



バラの作品を片手に